

ローズハイツ八王子コミュニティ形成に 関するアンケート結果のまとめ

第44期 理事会

ローズハイツコミュニティ形成に関するアンケートについて

- 調査期間 2024年11月26日～12月10日
- 調査対象者 区分所有者と18歳以上の同居者
- 調査の背景及び目的
「理事の就任を辞退する人が多い」、「委員募集に応募者がいない」といった前期から続く課題の根本原因はローズハイツ八王子のコミュニティ形成が弱まっていることにあると考えている。そこで、コミュニティに関する住民の意識調査を行なうことによって、原因究明や対応策につながる知見を得ることを目的とする。

アンケートの設問

問1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性
2. 女性

問2 あなたの年齢をお答えください。

1. 18歳以上29歳以下
2. 30歳以上39歳以下
3. 40歳以上49歳以下
4. 50歳以上59歳以下
5. 60歳以上69歳以下
6. 70歳以上79歳以下
7. 80歳以上

問3 あなたの世帯構成についてお答えください。

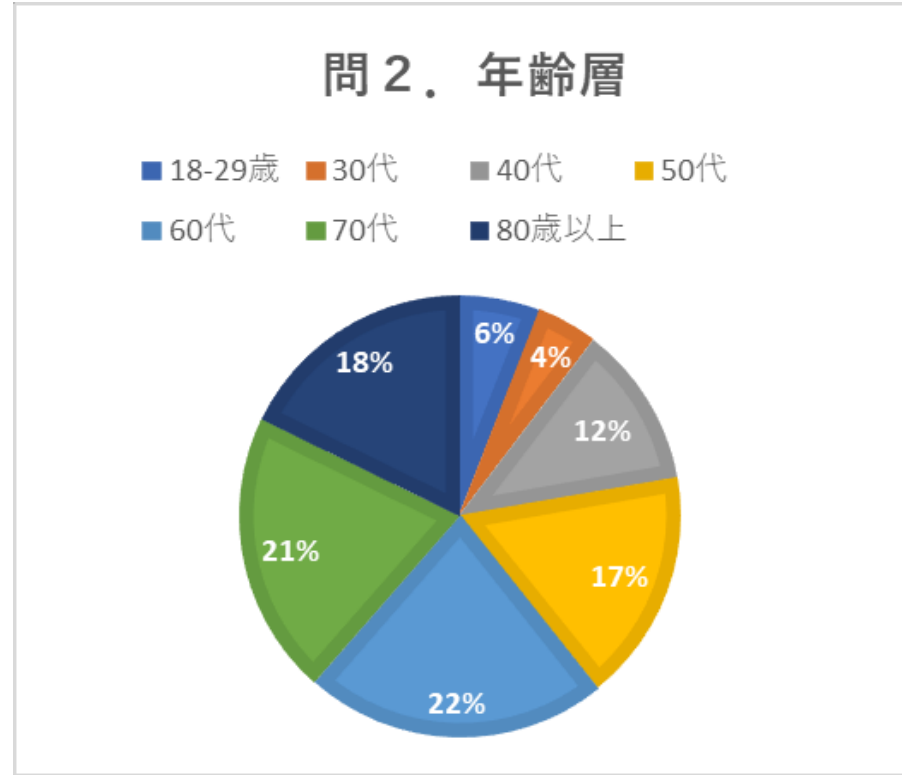
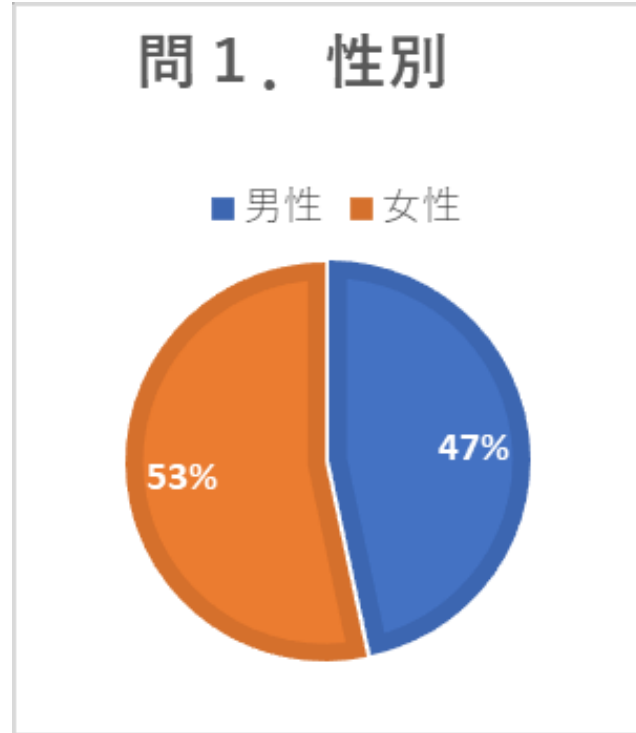
1. 単身世帯
2. 夫婦同居世帯
3. 親と子の同居世帯の親
4. 親と子の同居世帯の子
5. その他 ()

問4 ローズハイツの居住期間についてお答えください。

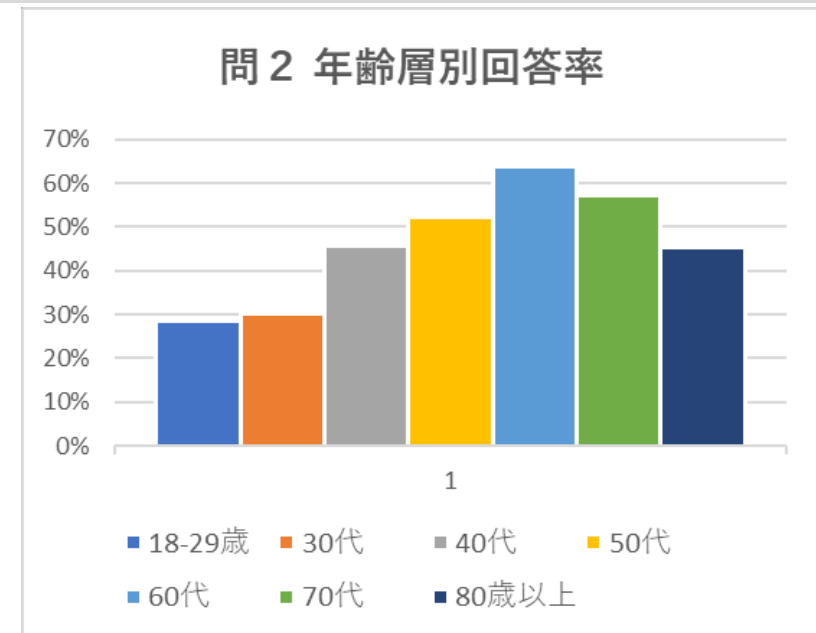
1. 5年以下
2. 5～10年
3. 10～20年
4. 20～30年
5. 30年以上

アンケートの回答者-1

	回答数	配布数
18-29歳	8	28
30代	6	20
40代	16	35
50代	23	44
60代	30	47
70代	28	49
80歳以上	24	53
無回答	2	
合計	137	276



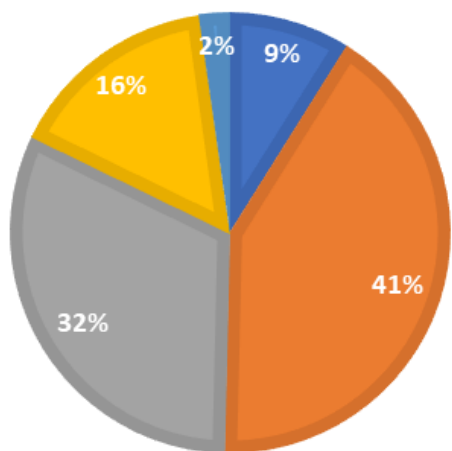
- 回答率は全体でほぼ50%
- 年齢層別回答率は60代が最も高く63%、18-29歳と30代が低く約30%であった。
- 回答者の男女比はほぼ半々
- 回答者数の年齢層別構成比率は50代、60代、70代、80歳以上がそれぞれ20%前後で、全体の約80%を占める。



アンケートの回答者-2

問3. 世帯構成

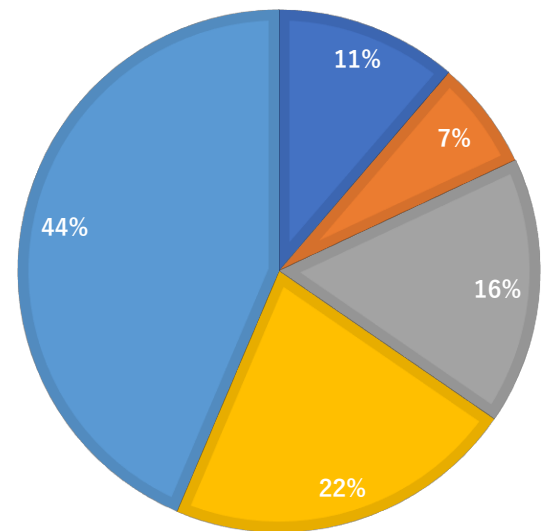
■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4 ■ No.5



No.1	単身世帯
No.2	夫婦同居世帯
No.3	親と子の同居世帯の親
No.4	親と子の同居世帯の子
No.5	その他

問4. 居住期間

■ 5年以下 ■ 5-10年 ■ 10-20年 ■ 20-30年 ■ 30年以上



- 回答者の世帯別構成比率は単身世帯と夫婦同居世帯で50%をしめ、半数が大人だけの世帯である。子との同居世帯でも、子がすでに成人している世帯も多いと推察される。
- 回答者の居住期間は30年以上が44%で最も多かった。築44年のマンションなので当然とも言える。一方で10年以下の回答者も18%おり、住人の入れ替わりも進んでいる。



アンケートの設問

問5 あなたが顔と名前を知っていて話をすることがあるローズハイツ住民のおよその数を戸数（世帯数）でお答えください。同一世帯のうち該当する人が一人以上いる場合、1戸とカウントしてください。

1. 2戸以下
2. 3～10戸
3. 11～30戸
4. 31戸以上

問6 あなたが問5で答えた戸数についてどのように感じているか最も近いものをお答えください。

1. 増やしたい
2. どちらかという増やしたい
3. 現状のままでよい
4. 現状のままでよいが、交流を深めたい
5. 現状より減らしたい
6. わからない

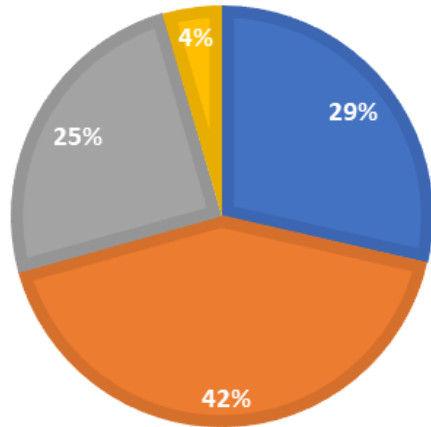
問8 ローズハイツ全体のコミュニティ形成についてどのように感じているか最も近いものをお答えください。

1. 現状のままで十分である
2. どちらかという不足している
3. 不足している
4. わからない

ローズハイツ内の交流

問5. 交流世帯数

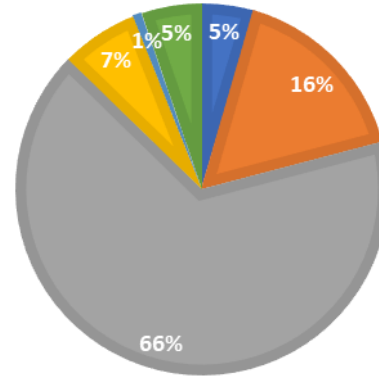
■ 2戸以下 ■ 3-10戸 ■ 11-30戸 ■ 31戸以上



- 交流世帯数は3-10戸が最も多く、2戸以下と11-30戸が続き、31戸以上は4%で少なかった。
- 交流世帯数は「現状のままでよい」が66%で圧倒的に多かった。「交流を増やしたい」や「深めたい」と感じている人は合わせて28%

問6. 交流世帯数についての希望

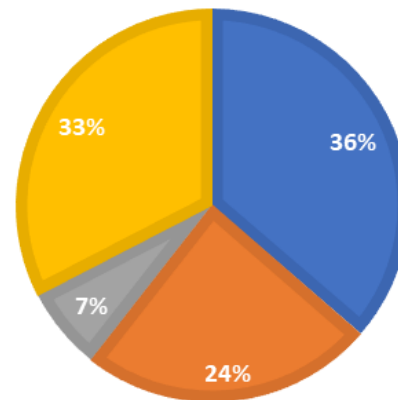
■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4 ■ No.5 ■ No.6



No.1	増やしたい		
No.2	どちらかというを増やしたい		
No.3	現状のままでよい		
No.4	現状のままでよいが、交流を深めたい		
No.5	現状より減らしたい		
No.6	わからない		

問8. ローズハイツのコミュニティ形成

■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4



ローズハイツ全体のコミュニティ形成についても「現状のままで十分」が36%で最も多かった。「わからない」の回答も33%で多く、交流が少ない状況で全体について回答するのは困難であったと推察する。

No.1	現状のままで十分である		
No.2	どちらかというと不足している		
No.3	不足している		
No.4	わからない		

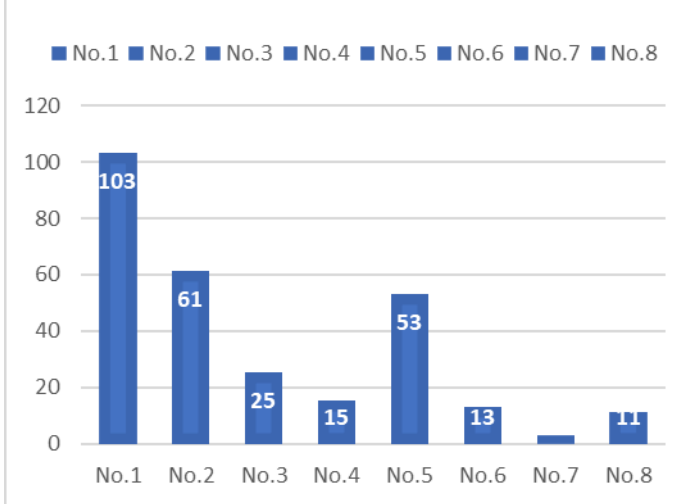
アンケートの設問

問7 あなたが住民同士の交流についてよいと感じている点に近いものをお答えください。1～6のうち最大三つまで選んでください。ほかにもある場合は「7. その他」によい点を記載してください。

1. 災害などの非常時に助け合うことができる
2. 出会ったときに話ができる楽しい
3. 地域に関する有用な情報を入手することができる
4. 管理組合の役員や委員を引き受けたときにやりやすい
5. 住民間の無用なトラブルを避けられる
6. 共通の趣味があることや気が合うことがわかると、交流を深めることができる
7. その他 ()
8. よいと感じることはほとんどない

交流の良い点

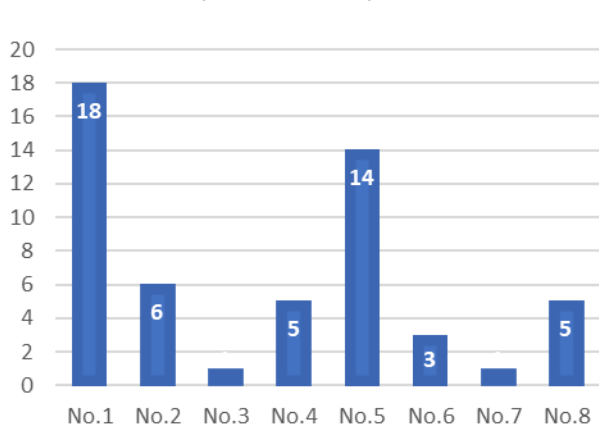
問7. 交流の良い点 (全体)



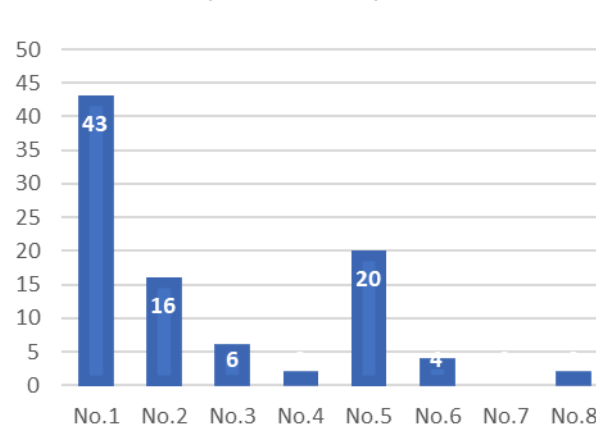
No.1	災害などの非常時に助け合うことができる
No.2	出会ったときに話ができる楽しい
No.3	地域に関する有用な情報を入手することができる
No.4	管理組合の役員や委員を引き受けたときにやりやすい
No.5	住民間の無用なトラブルを避けられる
No.6	共通の趣味があることや気が合うことがわかると、交流を深めることができる
No.7	その他
No.8	よいと感じることはほとんどない

交流の良い点は「災害時の助け合い」が最も多く、「話ができる楽しい」、「無用のトラブルを避ける」が次に多く、ほぼ同等であった。

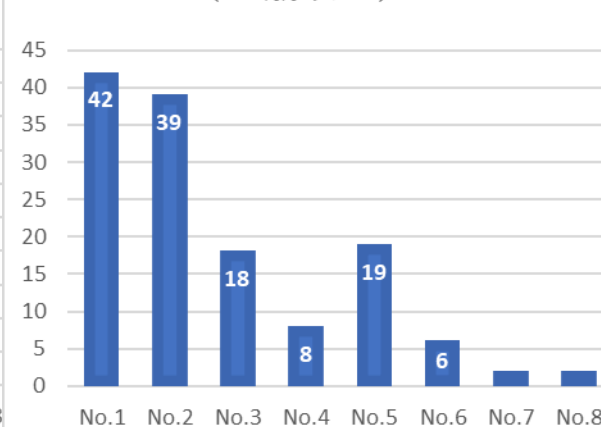
問7 交流の良い点
(18~49歳)



問7 交流の良い点
(50~69歳)

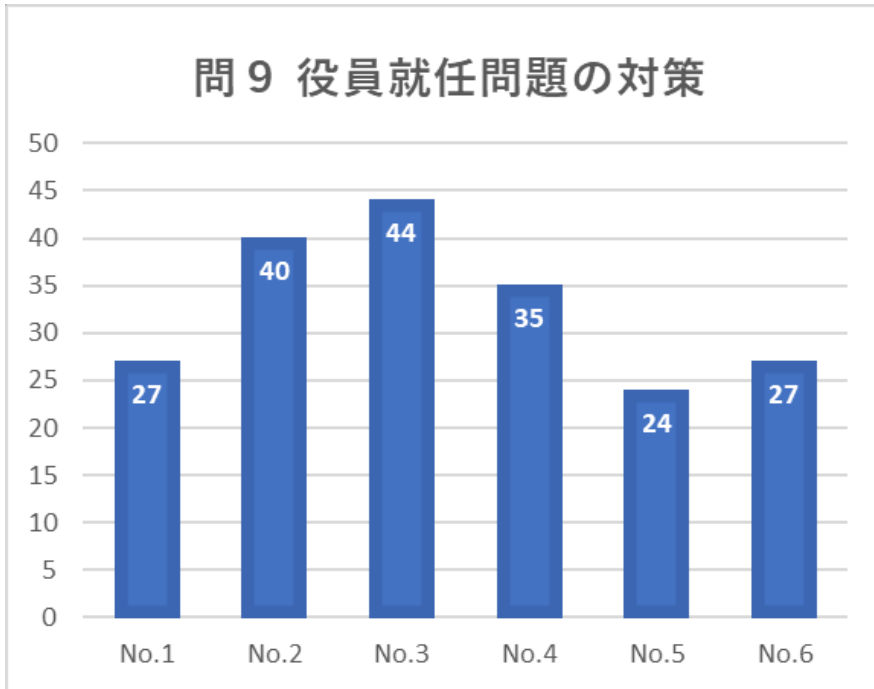


問7 交流の良い点
(70歳以上)



年齢層別の良い点については、70歳以上では「話ができる楽しい」が増加し、50-69歳では「災害時の助け合い」が増加、18-49歳では「無用のトラブルを避ける」が増加した。「地域に関する有用な情報の入手」は70歳以上では比較的多く、18-49歳では少なかった。

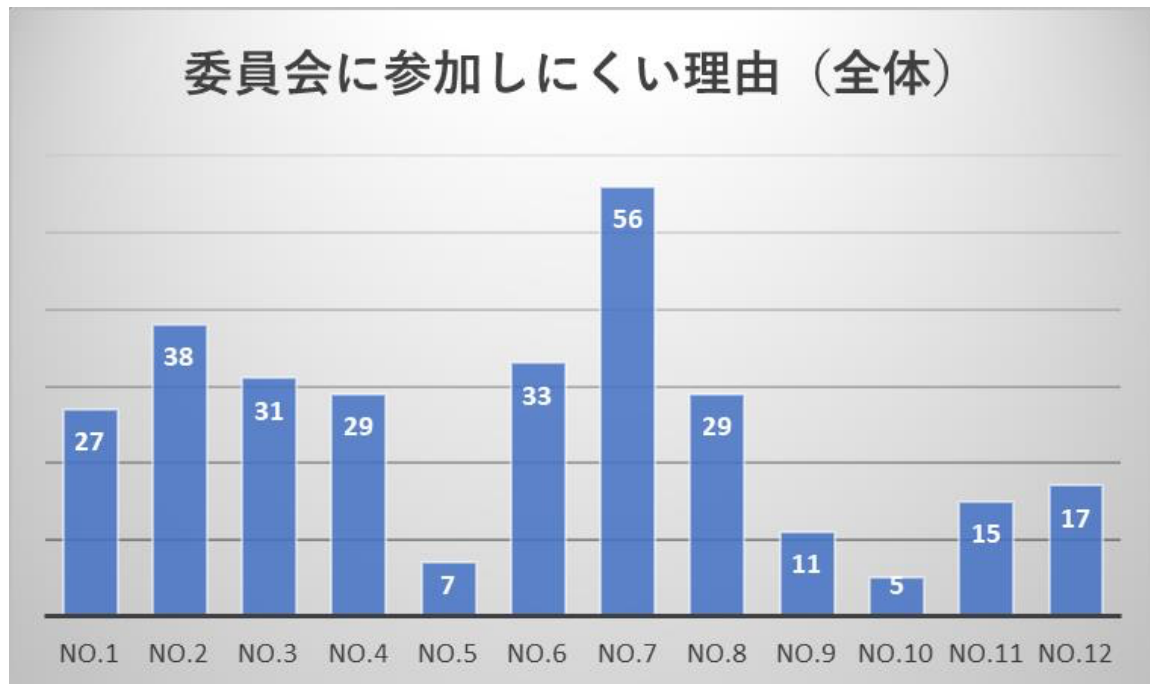
役員就任問題の対策



No.1	理事の報酬額が安すぎるので（6,000円／年）で、増額する必要がある。
No.2	多忙という理由では拒絶できないというルールを徹底すべきである。やむをえない理由がある場合は、例えば2年までの就任延期を認めて、2年後には就任できるように対応してもらおう。
No.3	高齢等の理由で拒絶する場合には、できないところはサポートを受けながらも参加する方法がないかを考えるべきである。
No.4	オンライン会議を使ったりリモートでの参加を認めるべきである。
No.5	その他
No.6	わからない

役員就任問題の対策としては、対策No.2とNo.3が多く、次に対策No.4で、No.1が最も少なかった。いずれも一定の支持が得られているので、今後、採用を検討する価値があると思われる。

委員会等に参加しにくい理由- 1



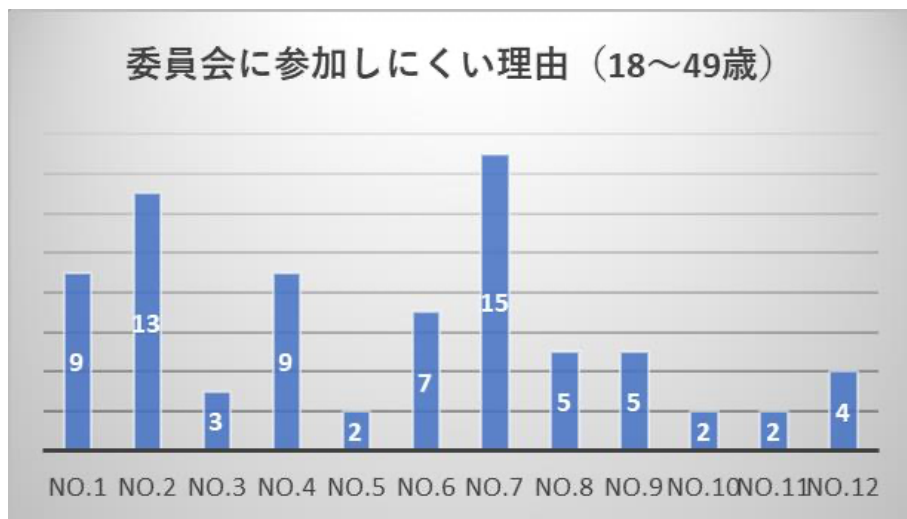
No.1	役割が明確でないので、参加してよいのか判断できない
No.2	任期が定められていないので、なかなかやめられないのではないかと心配である
No.3	仕事の内容が専門的で自分にはできないと思う
No.4	活動の内容に興味がない
No.5	活動の内容にやりがいを感じられない
No.6	忙しいので少しでも時間を取られたくない
No.7	会議など活動の頻度や負担が多そうである
No.8	既に固定したメンバーになっているので新しくはいりにくい
No.9	委員（メンバー）に知っている人がいない
No.10	マンション内の他の住民とは関わりたくない
No.11	その他
No.12	わからない

色が濃いほうが多い

「会議など活動の頻度や負担が多そう」が飛びぬけて多く、「任期が定められていないので、やめられないのではないか」が次に多かった。そのほか、「少しでも時間を取られたくない」、「仕事の内容が専門的」、「興味がない」、「固定したメンバーの中にはいりにくい」、「役割が明確でない」が理由として挙げられているが、大きな差ではなかった。

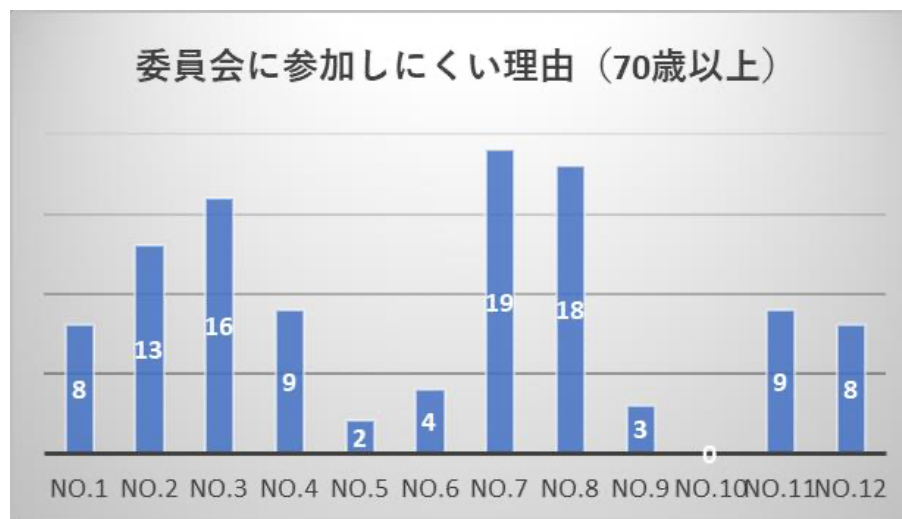
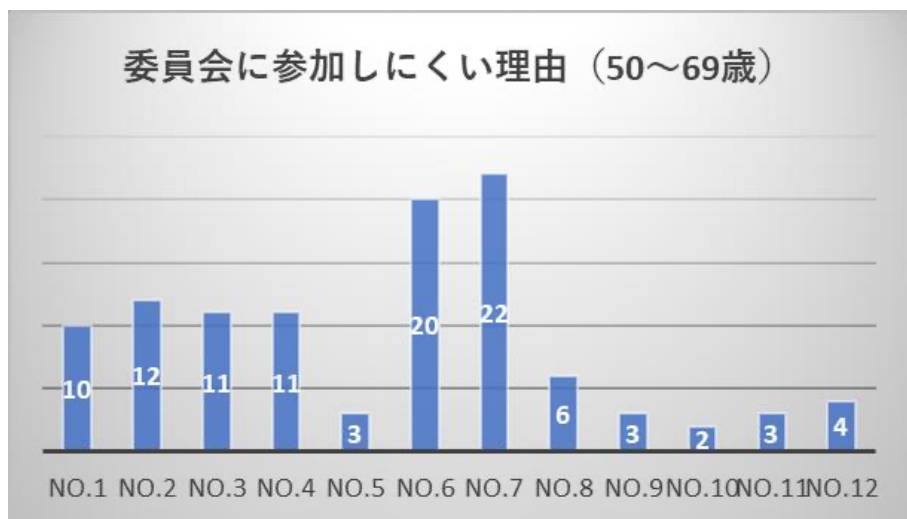
委員会等に参加しにくい理由- 2

年齢層別



18-49歳では、「会議など活動の頻度や負担が多そう (No.7)」と「任期が定められていないので、やめられないのではないか (No.2)」が多く、「役割が明確でない (No.1)」と「興味を持ってない」 (No.4) が次に多かった。

50-69歳では、「会議など活動の頻度や負担が多そう (No.7)」、「少しでも時間を取られたくない (No.6)」が飛びぬけて多かった。70歳以上では、「会議など活動の頻度や負担が多そう (No.7)」、「固定したメンバーの中にはいりにくい (No.8)」が多く、「仕事の内容が専門的 (No.3)」が続いた。



アンケートの設問

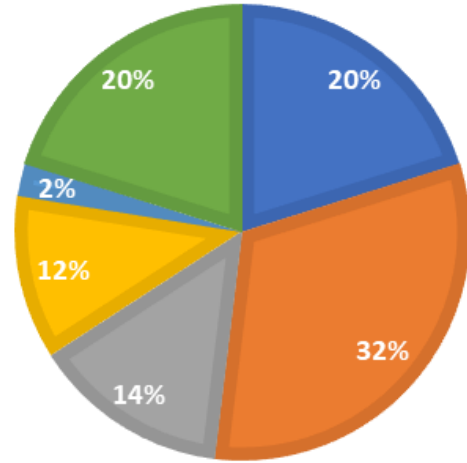
問11 マンション全体のコミュニティ形成を管理組合の業務の中に取り込み、ローズクラブと理事会の連携を深めていこうと考えています。コミュニティ形成への取り組みに関するあなたのご意見に最も近いものをお答えください。

1. コミュニティ形成が円滑な管理組合活動の基盤となるので、理事会でコミュニティ形成にも関わるのに賛成である
2. コミュニティ形成が円滑な管理組合活動には必ずしもつながらないが、理事会とローズクラブとが連携することはよいと思う
3. 現状、修繕、防災、防犯など重要な課題が多いので、従来通りコミュニティ形成は別組織で行った方がよい
4. コミュニティ形成の現状は言われるほど問題ではないので、今までどおりでよい
5. 理事会がコミュニティ形成を取り込んでも取り込まなくてもどちらでもよいと思う
6. わからない

ローズクラブと理事会の関係- 1

問11 ローズクラブと理事会の関係

■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4 ■ No.5 ■ No.6

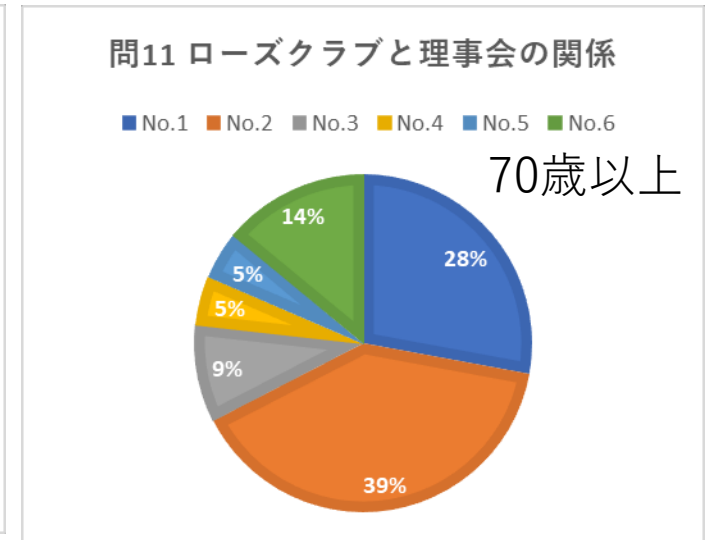
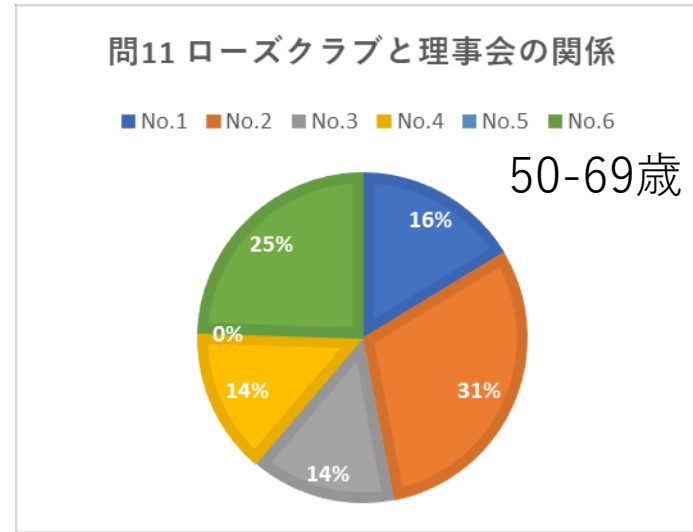
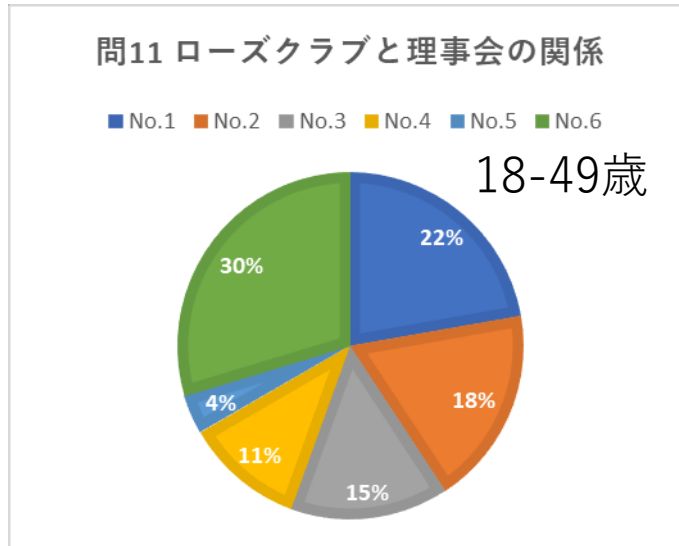


No.1	コミュニティ形成が円滑な管理組合活動の基盤となるので、理事会でコミュニティ形成にも関わるのに賛成である
No.2	コミュニティ形成が円滑な管理組合活動には必ずしもつながらないが、理事会とローズクラブとが連携することはよいと思う
No.3	現状、修繕、防災、防犯など重要な課題が多いので、従来通りコミュニティ形成は別組織で行った方がよい
No.4	コミュニティ形成の現状は言われるほど問題ではないので、今までどおりでよい
No.5	理事会がコミュニティ形成を取り込んでも取り込まなくてもどちらでもよいと思う
No.6	わからない

理事会がコミュニティ形成に関わるのはよいと考えている住民（No.1、2）は約半数であり、関わらないでよいと考えている住民（No.3、4）は約4分の1、残りの4分の1は「わからない」という回答であった。

ローズクラブと理事会の関係- 2

年齢層別



No.1	コミュニティ形成が円滑な管理組合活動の基盤となるので、理事会でコミュニティ形成にも関わるのに賛成である
No.2	コミュニティ形成が円滑な管理組合活動には必ずしもつながらないが、理事会とローズクラブとが連携することはよいと思う
No.3	現状、修繕、防災、防犯など重要な課題が多いので、従来通りコミュニティ形成は別組織で行った方がよい
No.4	コミュニティ形成の現状は言われるほど問題ではないので、今までどおりでよい
No.5	理事会がコミュニティ形成を取り込んでも取り込まなくてもどちらでもよいと思う
No.6	わからない

70歳以上の7割近くの住民がローズクラブと理事会が何らかの関わりを持つほうがよいと考えている。一方で、50-69歳では半数弱、18-49歳では4割に減っている。

アンケートの設問

問12 理事会では、飲食を伴う懇親会を交流の第一歩とし、コミュニティ形成につなげていきたいと思えます。懇親会は、理事会役員や各委員会のメンバーを中心としたものから始めていく予定ですが、いずれは以下の例のようなテーマを決めて招集していきたいと思っています。もしそのような招集があった場合、あなたは参加するかについて最も近いものをお答えください。

例. 男女／世代別、ペットを飼っている方、小学生以下のお子さんがいる方など

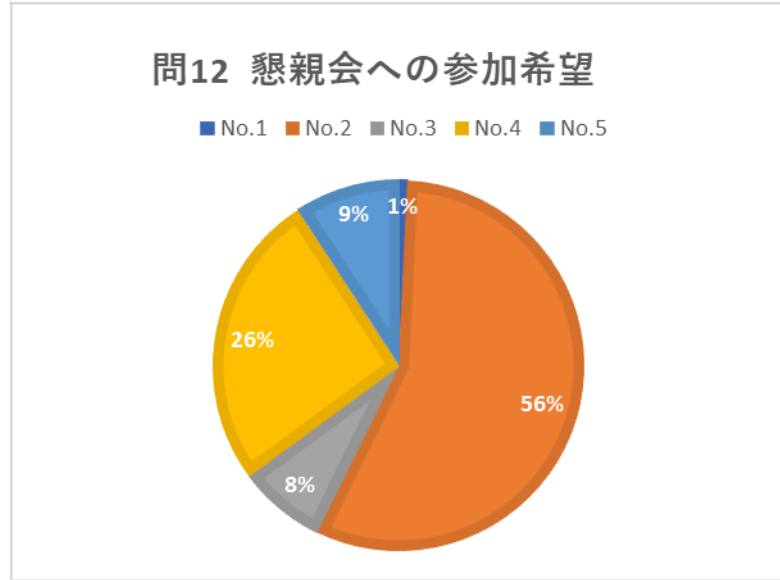
1. 積極的に参加したい
2. テーマによっては、都合がつけば参加してもよい
3. どちらかと言えば、参加したくない
4. 参加しないだろう
5. わからない

懇親会を招集する際のテーマとしてよさそうなものがあれば、以下に記載してください。

()

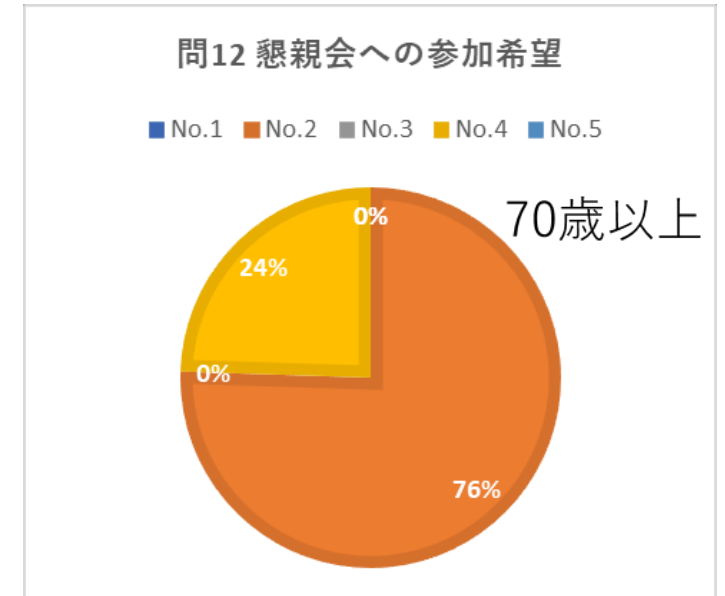
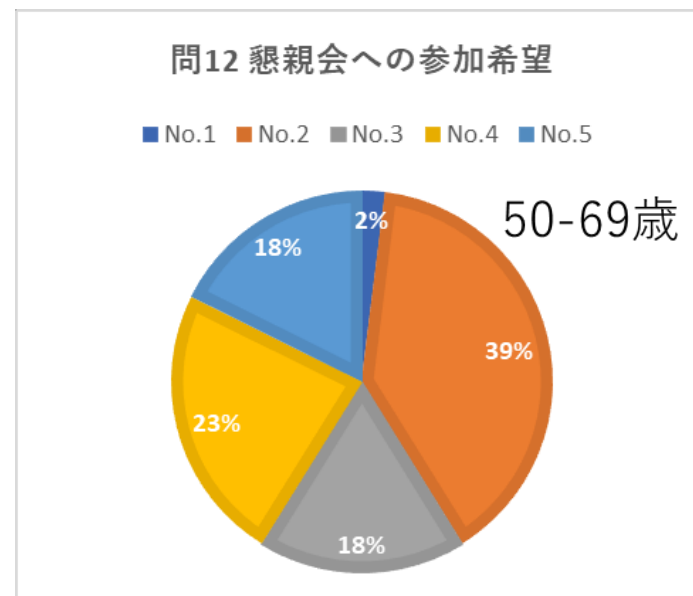
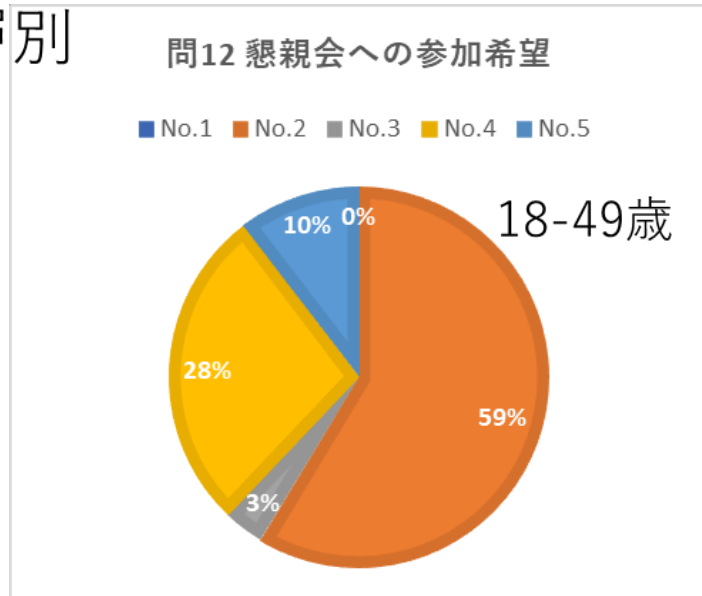
懇親会への参加希望

No.1	積極的に参加したい
No.2	テーマによっては、都合がつけば参加してもよい
No.3	どちらかと言えば、参加したくない
No.4	参加しないだろう
No.5	わからない



「積極的に参加したい（No.1）」はほとんどなし。「テーマによっては参加したい（No.2）」が56%、「参加したくない（No.3、4）」は34%であった。「テーマによっては参加したい（No.2）」は70歳以上で76%、18-49歳で59%、50-69歳で39%で年齢層による差が大きかった。

年齢層別



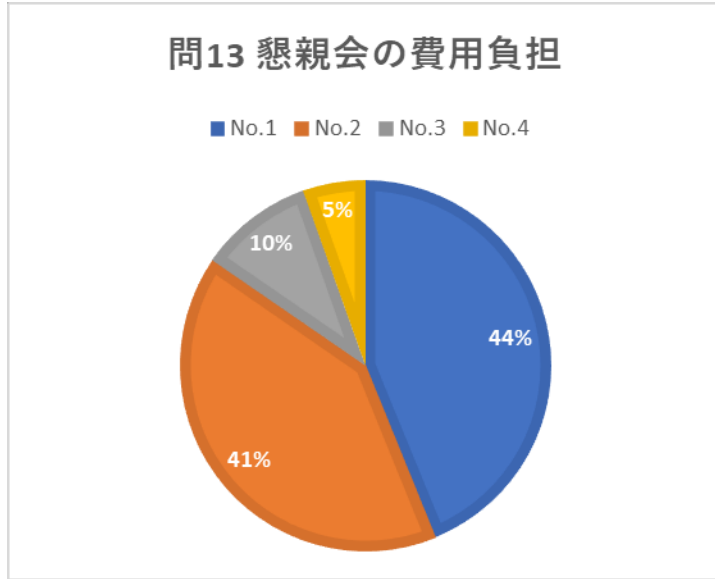
アンケートの設問

問13 懇親会の費用負担について。あなたの考えに最も近いものをお答えください。

1. 懇親会は参加者の割り勘で行うべきである
2. ローズハイツのコミュニティ形成のためであれば、管理費の一部を懇親会に充てるのは賛成できる
3. わからない
4. その他 ()

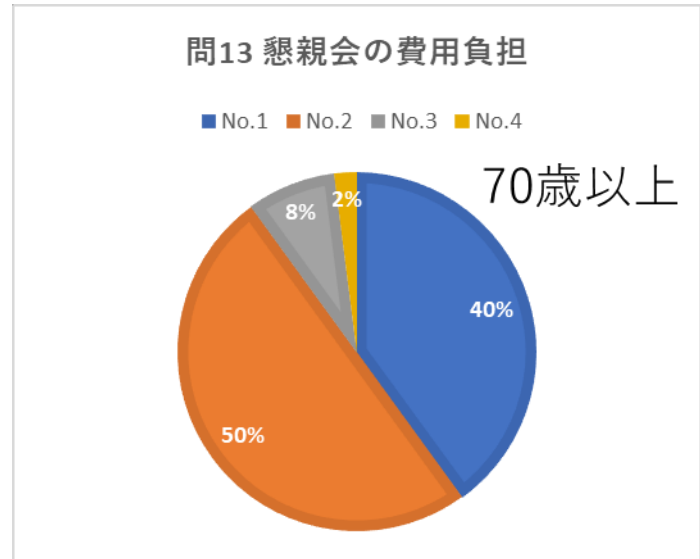
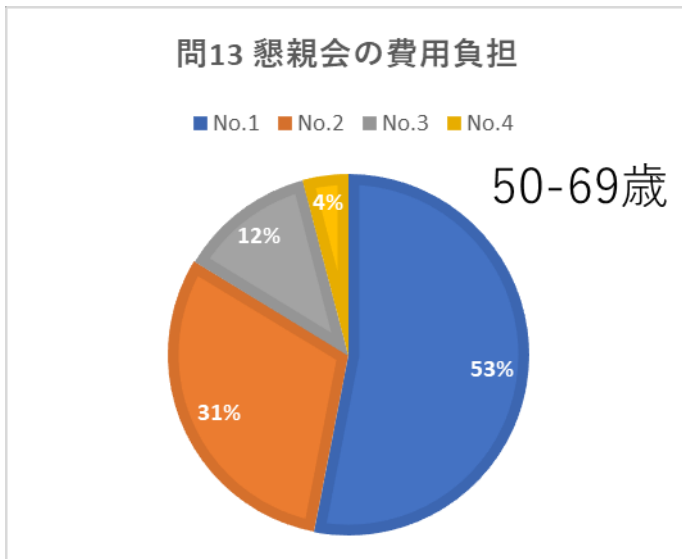
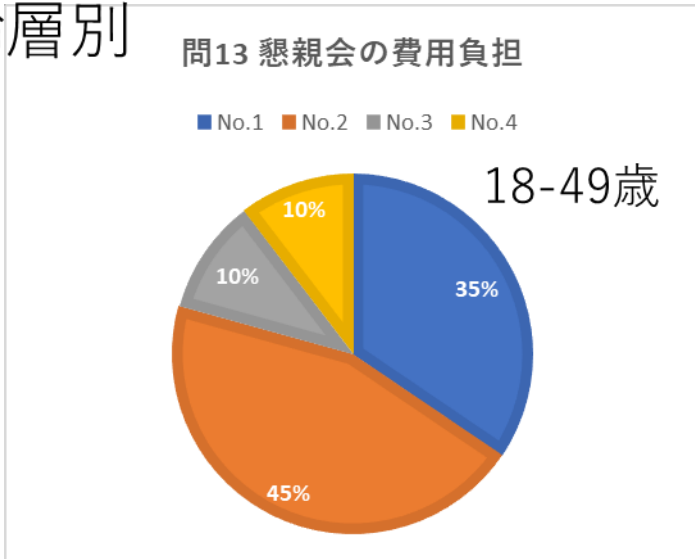
懇親会の費用負担

No.1	懇親会は参加者の割り勘で行うべきである
No.2	ローズハイツのコミュニティ形成のためであれば、管理費の一部を懇親会に充てるのは賛成できる
No.3	わからない
No.4	その他



懇親会は「参加者の割り勘（No.1）」か「目的によっては一部を管理費から出費する（No.2）」かの2択であったが、No.1が44%で、No.2の41%をやや上まわった。年齢層で傾向は大きく異なり、18-49歳と70歳以上では「管理費から一部出費（No.2）」が「割り勘（No.1）」を10%上まわり、50-69歳では逆に「割り勘（No.1）」が「管理費から一部出費（No.2）」を22%上まわった。

年齢層別



アンケートの設問

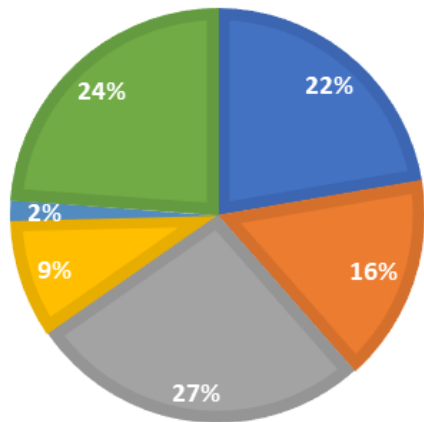
問14 住民全体を利するコミュニティの活動として、アイデアレベルですが、住民によるフリーマーケット開催という考えがあります。フリーマーケットに関するあなたの感想に最も近いものをお答えください。

1. フリーマーケットに関心がある
2. フリーマーケットがあれば出品したいものがある
3. フリーマーケットはあっても良いと思うが、実際に開催するとなると様々な問題があり難しいと思う
4. フリーマーケットの開催はメリットが少なく、あまり意味がないと思う
5. フリーマーケットの開催には反対である
6. わからない

フリーマーケットへの希望

問14 フリーマーケットへの希望

■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4 ■ No.5 ■ No.6



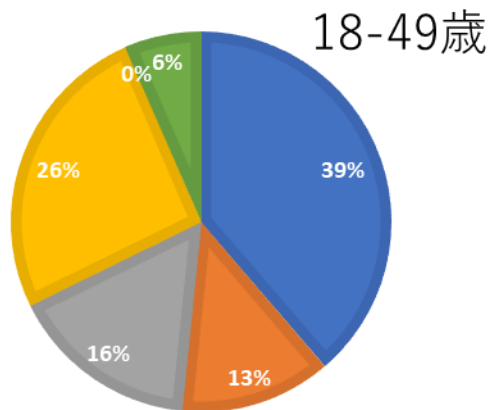
No.1	フリーマーケットに関心がある
No.2	フリーマーケットがあれば出品したいものがある
No.3	フリーマーケットはあっても良いと思うが、実際に開催すると様々な問題があり難しいと思う
No.4	フリーマーケットの開催はメリットが少なく、あまり意味がないと思う
No.5	フリーマーケットの開催には反対である
No.6	わからない

フリーマーケットの開催に関して、肯定的な回答（No.1,2）と否定的な回答（No.4,5）を比較すると肯定的が38%、否定的が11%で肯定が多かった。年齢別に見ると、70歳以上では否定的な回答はなかったが、「実際には開催は難しい（No.3）」が多かった。18-49歳では肯定的（No.1,2）が50%で

年齢層別

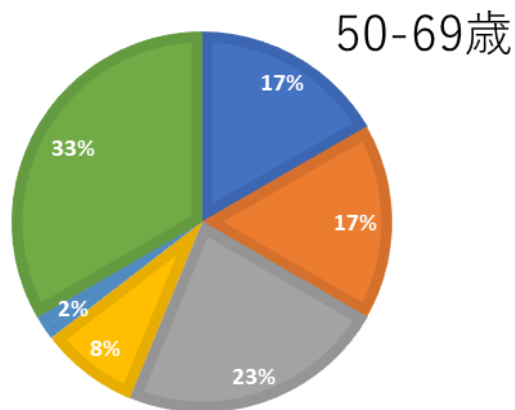
問14 フリーマーケットへの希望

■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4 ■ No.5 ■ No.6



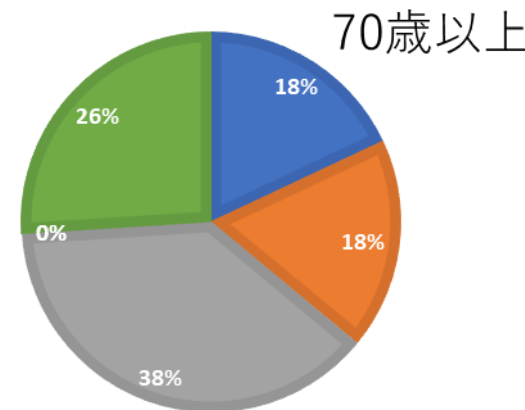
問14 フリーマーケットへの希望

■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4 ■ No.5 ■ No.6



問14 フリーマーケットへの希望

■ No.1 ■ No.2 ■ No.3 ■ No.4 ■ No.5 ■ No.6



年齢層間で最も多く、否定的（No.4,5）も28%で最も多く、意見が分かれている。

まとめ

- 交流世帯数を増やしたいと思っている住民は少なく、多くの住民は現状で満足している。
- 一方で、交流することの良い点として「災害などの非常時に助け合うことができる」や「出会ったときに話ができると楽しい」、「住民間の無用なトラブルを避けられる」などを挙げており、交流の必要性は感じている。
- 特に70歳以上の住民（高齢層）の多くが「出会ったときに話ができると楽しい」と感じており、懇親会への参加、フリーマーケットの開催、管理組合とローズクラブの関わりについても肯定的であり、交流への期待を持っていると思われる。
- 現状の委員会等に参加しにくい理由は「会議などの活動の頻度や負担が多い」、「少しでも時間を取られたくない」、「任期が定められていない」、「役割が不明確」、「メンバーの固定化」などが挙がっており、理事会も含めて効率よく効果的に運営することが求められている。またメンバーの固定化によっても運営方法の改善が難しくなっていると推察している。

今後への提言

- 特に高齢層の交流への期待にどのようにこたえられるかを考えるべきである。今回のアンケートの配布数は80代以上が最も多く、ほぼ同人数の70代、60代、50代が後に控えている。高齢層の問題は将来の自分たちの問題ととらえる必要がある。
- 高齢層と下の年齢層とがともに参加できる場としてフリーマーケットの開催が考えられる。アンケート結果によれば、年齢層に関わらず開催に肯定的な意見が否定的な意見に比べて多かった。「実際に開催するとなると難しい問題がある」という懐疑的な意見も多かったが、問題をクリアして開催につなげるべきである。
- 交流の良い点に関して、「災害時の助け合い」が年齢層に関わらず、最も多かった。自主防災会への参加者がより多くなるような工夫が必要と考えられる。
- 懇親会等のイベントについても「テーマによっては参加してもよい」という回答が多く、テーマを検討して、いかに興味がある人を集められるかがポイントになる。
- コミュニティ形成は短期でできるものではなく、今回のアンケート結果を指針として、45期以降の理事会でも継続して取り組んでいくべきである。

自由記述

性別	年齢層	自由記述
男性	70歳代	理事会以外の報告がほとんどない。
女性	60歳代	ローズクラブ、理事会の方々にはとても感謝しております。お手伝いできず申し訳ありません。
女性	40歳代	他のローズハイツのローズハイツ横浜西口やローズハイツ武蔵小杉等は同じ築年数くらいであり、高齢の方も多くなってきていると思うので、理事やコミュニティ活動をどうしているかをお聞きし参考にするのはどうでしょうか。今まで理事などローズハイツを守って来てくれた70代～80代の方達にはとても感謝しています。
女性	40歳代	フリーマーケット賛成です。
男性	40歳代	町会などもコミュニティ形成は課題。成功例などを調べて、外部委託も含めて検討する必要があると思う。
男性	80歳以上	個人の名札付での夏祭り、飲食、顔合わせ、初対面、対話が狙い、各役員がコーディネーターに!! 有り難い、フリーマーケットは住民の顔合わせの機会になり良策と思う。
女性	80歳以上	フリーマーケットは大賛成です。
		ローズハイツ全体のコミュニティ形成は不要（問8）。自主防災会と修繕委員会以外は不要（問10）。理事会は、修繕委員会を中心の組織にするべき。ペット、広報・HP、園芸、美化は別組織にする（問11）。
女性	70歳代	一日中点灯しているところがあれば、必要と思えるところに灯りが無いなど不合理な場所がある。有料駐車場でも二重の投資をしてミラーがあるのに角切りをするなど2重投資を実施するなど理事会が了承していると思えない判断が行われたところがある。元はといえば管理会社が役目を果たしていない為に起きた事象とも思え、管理会社の判断がまちがっている場合、どう決着をつけるか。（問10）形成メンバーが固定化している為、代わりの人達が多い為、参加機会を失っている。何とかして活性化したい。
男性	80歳以上	公園の管理について 市に問い合わせるとアドプト制で和（なごみ）＝業者＋住民（ローズハイツ）によるアドプトで管理することになっているという。予め予算化されるのは、「境界にある植栽手入れ」のみで、遊具やその他は両方で打ち合わせて予算を要求するらしい。このアドプト制を放棄したという話を聞きますが、これはダメです。こういった権利の放棄は町内会の解散と同じで様々な団結を散らせると同じで管理組合の分散にもつながると思うのでNo!!と言うべきです。
男性	60歳代	イベントではないが、以前やっていた粗大ごみの年末の収集をやってほしい。不用品の一層ができると大変助かる。ベランダの不用品を住民が処分することで、災害時の避難路の確保といったメリットもある。忘年会、新年会、役員交代時の会合などを集会室で試してみてもどうか。土日だけでなく、平日の夜など開催日、時間も色々試してみても、と考える。
女性	40歳代	夏休み冬休みなどの子供の休みに集まって遊んだり、高尾山など近くに出かけたりできたら楽しそうだと思います。

自由記述

性別	年齢層	自由記述
女性	60歳代	<p>フリーマーケットはマンション内でやる必要はないと思います。</p> <p>マンションの質を高める上でもエントランスは品の良い樹（低木位）を植えた方が良いと思います。毎回花を植えても管理や水やりが大変です。新しいマンションのエントランス等を参考にされてはいかがでしょうか。</p> <p>回覧板もコミュニティの一つとして始まったと聞いていますが、ドアノブにかけただけでコミュニケーションはありません。ずっとそのままだと留守宅だと外侮に知らせているようなものです。HPや掲示板を活用すればよいと思いますし、正直煩わしいと感じている方も多いです。</p> <p>毎年のもちつき大会も余って困っていると言われますが、それなら無駄が出ないよう予算を減らしたらいかがでしょう。</p>
女性	50歳代	餅つきには参加したかったが、私は土日勤務なので残念でした。総会等も土、日が多いので、仕事のため一度も出席しておりません。
男性	70歳代	子供たちに対して木の実細工、川のガサガサ、鳥の観察、水の大切さの話、ゴミの回収と話
		(問14) やりたい人がやればよいと思う。
男性	40歳代	<p>以前、子供が小さい頃にローズクラブのイベントに地域のパパ？と参加した時などに会議室で持ち寄り打ち上げをさせてもらった事がある。お酒や料理を持ち寄る形での集まり（飲み会？）などは好きな方がおられるような気がする。フリマにも??です。以前理事をやっていた時に、掲示板（伝言板）のようなものを活用した住民同士の譲渡会のようなものをアイデアを出した事もあった。自分にとって不要なものも他人にとって必要なものである事は多いので、まさにフリマなどは楽しく交流できそうな気もする。飼育している方は、皆、自分の家のペットのみならず、ワンちゃん、ネコちゃんなど好きな方が多いので、情報交換と自慢（我が子の）などは盛り上がりそうに思う。</p>
女性	40歳代	<p>ペット（猫）を飼っているので、困ったときは災害時などに飼い主同士で助け合えるようなつながりができると心強いなと思います。</p> <p>何かを教われるような（みそ作り、季節の手仕事<正月飾りとか>、ベランダ菜園など）会があったら参加したいと思いますし、懇親会よりも参加しやすいかもしれません。女性は食べ物や手仕事に関する事、男性だとアウトドア講習会で火おこし体験とか？設備環境的に色々難しいかもしれませんが、思いついたことを書いてみました。</p>
男性	60歳代	もちつき大会

自由記述

性別	年齢層	自由記述
女性	50歳代	<p>コミュニティ形成についてアンケートの作成などご尽力ありがとうございます。</p> <p>アンケートに記載させていただいた内容は現在の自分の状況での意見です。</p> <p>現在は仕事・親の介護等で手いっぱい気持的にも時間的にもまったく余裕がなく、このような回答となってしまいましたが、自分も将来的には活動等に参加したいと考えております。</p> <p>またローズハイツはこちらから挨拶しても挨拶を返してくださらないご年配の方が多いい気がします。挨拶についても賛否両論なところはあるかと思いますが、コミュニティの活性化を重要視するのであればそのあたりも改善できればよいと思います。</p>
男性	70歳代	健康長寿に関するイベント
女性	60歳代	<p>フリーマーケットを開催する場所によって目的も変わってくるでしょうね。</p> <p>集会室だとローズハイツの交流、みのわ公園で開催すると地域の交流もプラスされますね</p>
男性	60歳代	<p>せっかくマンションの横にみのわ公園があるので、これを利用した催し物を行ってはいかがでしょうか。</p> <p>例えば前は夏祭りを行っていましたが、これは高齢化している住民にとっては大変なので、上記フリーマーケットはよいアイデアだと思います。</p> <p>他にも何かあると思うので一度考えてみてはいかがでしょうか。</p>
女性	40歳代	<p>今の時代、住民同士のつながりを求める方が難しいと思います。</p> <p>このアンケートもすべてのマンションの住人がみて答えているとは思えません。</p> <p>イベントなどに参加するメンバーも決まっていると思います。</p> <p>あまりこのアンケートに意味を感じないのですが・・・。</p>
女性	80歳以上	<p>3月末～4月はじめに満開の桜を見に、希望者揃っていく（おにぎり、敷物持参）</p> <p>場所：浅川沿いまたは富士森公園</p> <p>交通：バス、自転車など</p>
男性	50歳代	<p>今の時代、外国人の居住者もいると思います。</p> <p>人間関係は確かに大事ですが、令和の時代には少しハードルが高く、高望みと思います。</p> <p>反対意見の人は反対すると思います。何も反応しない人は一任の意見だと思います。</p>
男性	40歳代	<p>若い世代がローズハイツに住みたいと思うイベントがよい。ローズハイツだけでなく地域全体を巻き込んだ施策がほしい。インターネットで商品を頼む時代なのに宅配ボックスを置かないマンションに未来はないと思う。せっかく公園もあり、駅から近いのにすべてが古い。昭和的な考え方がっかりです。</p> <p>※外付けのエレベーターを設置すれば高齢世帯やベビーカーの必要な若い世帯の取り込みもできる。マンションの価値を高めてほしい！今のままではもったいない！</p>
女性	50歳代	<p>付図に管理組合とローズクラブの関係がありますが「区分所有者のみのコミュニティ」と「全住民対象のコミュニティ」の違いですね。</p> <p>ローズクラブの活動を活発化すれば解消する問題だと思いますが、解決策は思い浮かびません。</p>

自由記述

性別	年齢層	自由記述
男性	70歳代	1.アートムーチョ的なもの 2.フリーマーケット（富士森公園のような）
女性	70歳代	以前、孫が我が家に遊びに来ていた時はクリスマスケーキ作りに誘われて楽しく参加しました。子供や孫と一緒に参加できるイベントは入りやすいです。 あまり知らない会にポツンと参加するのは勇気がいるものです。 私も子供が小さかった頃は子供と一緒にイベントに出て自然と近所の方と顔見知りになり、今でも気軽にお話ができます。

その他を選択した方のコメント

問7	問9	問10	問12	問13
<p>あなたが住民同士の交流についてよいと感じている点に近いものをお答えください</p>	<p>理事会役員辞退者対策としてどのような対策がよいと感じているか</p>	<p>上記組織のメンバーになるように依頼された場合、参加をためらう理由のうち、あてはまるものをお答えください。</p>	<p>懇親会を招集する際のテーマとしてよさそうなものがあれば、以下に記載してください。</p>	<p>懇親会の費用負担について。あなたの考えに最も近いものをお答えください。</p>
<p>どの様な方が住んでいるかが分かるので安心感につながる</p>	<p>業者に委託し役員の業務量を減らす</p>	<p>元気が出ない</p>	<p>以前は新年会をやっていた。</p>	<p>資源ゴミ（やフリーマーケット）の収益等住民が作り出した金額で行う</p>
<p>居住環境の安らぎ、安堵感</p>	<p>会議の回数や時間が長く大変だと思う</p>	<p>持病があるので無理です。他人を揶揄すべきではない。悲しいものです。</p>	<p>以前行っていた芋煮やもちつき、手作り品の製作</p>	<p>規模による</p>
<p>居住環境の安堵感</p>	<p>高齢になるとどうしても体調がすぐれない場合が多く、それによる。心理的な緊張感が加わって消極的にならざるをえないのではと思います。</p>	<p>体の具合が良くない為</p>	<p>小学生の親、未就学児の親など</p>	<p>管理費を収めている人（区分所有者）と懇親会に参加する人は一致しないので管理費をつかうのはおかしいと思います。</p>

その他を選択した方のコメント

問7	問9	問10	問12	問13
<p>あなたが住民同士の交流についてよいと感じている点に近いものをお答えください</p>	<p>理事会役員辞退者対策としてどのような対策がよいと感じているか</p>	<p>上記組織のメンバーになるように依頼された場合、参加をためらう理由のうち、あてはまるものをお答えください。</p>	<p>懇親会を招集する際のテーマとしてよさそうなものがあれば、以下に記載してください。</p>	<p>懇親会の費用負担について。あなたの考えに最も近いものをお答えください。</p>
	<p>任期を4～5年にし適任者を選んでやるべき</p>	<p>ローズクラブが必要と思う人が少ないから</p>	<p>今の時代に合わない。このアンケート自体がそもそもおかしい。(コミュニティを求めている)昭和の考え方ですか？今は社員旅行もない時代です。</p>	<p>参加者と管理の一部両方であれば参加しやすい</p>
	<p>高齢になるとできないと思う</p>	<p>体力がない</p>		<p>子供メインのイベントなら負担してもよいと思う。</p>
	<p>理事の人数を減らす</p>	<p>月の半分位は旅行など不在であるため</p>		<p>予算があれば理事会から出していただきたい</p>
	<p>他の管理者(長谷工など)に任せるべき。高齢の方には無理だと思う</p>	<p>生活リズムが他者と異なるため</p>		
	<p>年齢層別役員制①20代～30代②40代～50代③60代～70代④80代以上</p>	<p>高齢のため</p>		

その他を選択した方のコメント

問7	問9	問10	問12	問13
<p>あなたが住民同士の交流についてよいと感じている点に近いものをお答えください</p>	<p>理事会役員辞退者対策としてどのような対策がよいと感じているか</p>	<p>上記組織のメンバーになるように依頼された場合、参加をためらう理由のうち、あてはまるものをお答えください。</p>	<p>懇親会を招集する際のテーマとしてよさそうなものがあれば、以下に記載してください。</p>	<p>懇親会の費用負担について。あなたの考えに最も近いものをお答えください。</p>
	<p>いつもボランティア精神の高い方が役を引き受けてくださり、安穩としていましたが、いざ自分が理事の役ができるかとなると躊躇してしまいます。</p>	<p>役員は現役の人は難しいですね</p>		
		<p>趣味の会をもう少し増やしたらどうか。指導者は専門家を雇うことも考慮</p>		
		<p>専門的な部分は専門家に任せたほうがよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代は進化している ・若い世代は共働きが多い ・今の時代を認識しているか ・70～80代の方では無理 		
		<p>自分が活動できそうであれば体力的に無理のない範囲でやりたい</p>		